

11月から12月へ

自転車の
安全利用促進のための
自転車交通ルール
を確認しましょう。

誰もが安心して過ごせる社会へ

自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って
安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

自転車の安全利用の促進について

令和4年11月1日 中央交通安全対策会議 交通対策本部決定



1年体育

3年



3年



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



6年

第二弾

ルワンダ




横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

横浜市立豊田小学校

1. ルワンダの首都、キガリ
2. わたしの住む村、キレヘ郡ニヤムガリ
3. わたしの1日
4. ここがびっくり！ルワンダのいろいろ
5. 考えてみよう、貧困のこと
6. ルワンダ★クイズ
7. 質問タイム

ルワンダ共和国(通称 ルワンダ)は、
東アフリカ に位置する国家

6年教室



横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

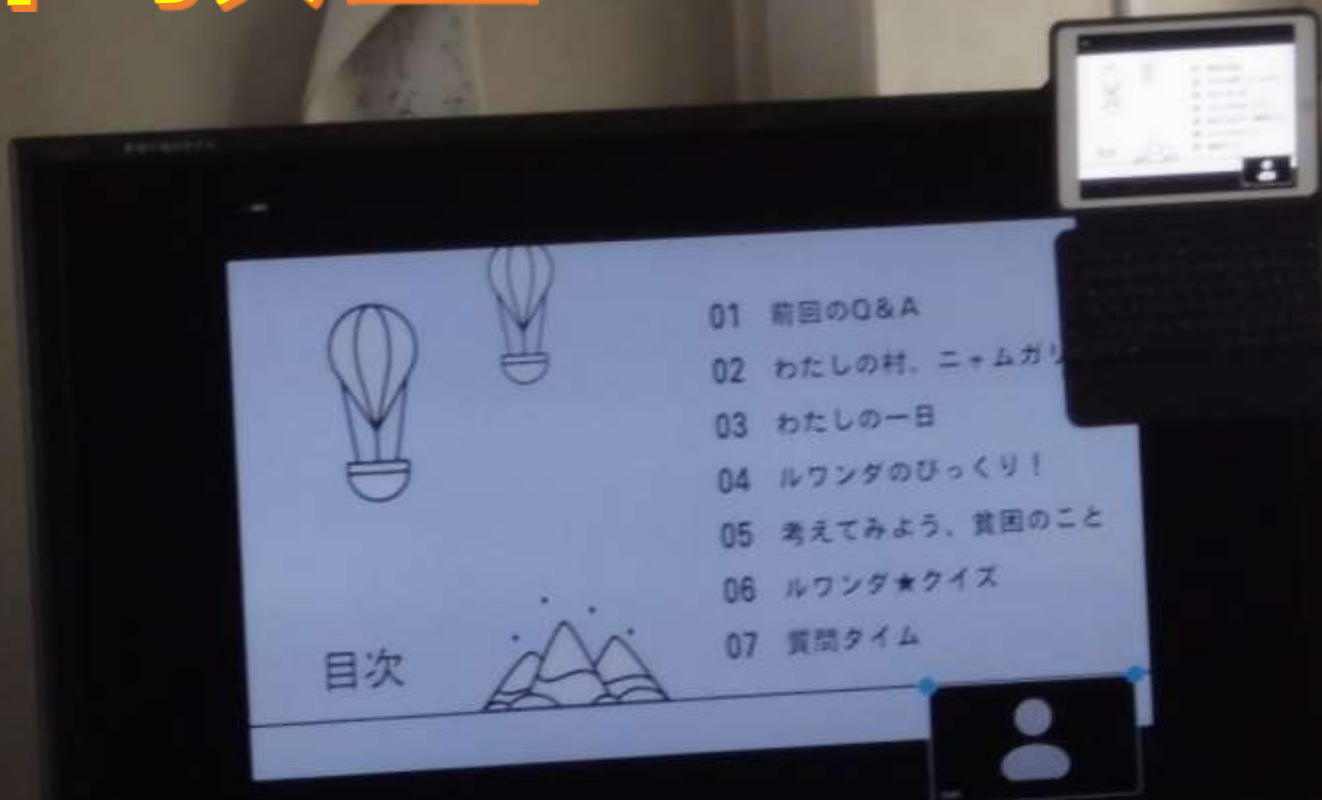


横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

6年 教室

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

6年教室



01	前回のO&A
02	わたしの村、ニナムガリ
03	わたしの一日
04	ルワンダのびっくり!
05	考えてみよう、貧困のこと
06	ルワンダ★クイズ
07	質問タイム

目次

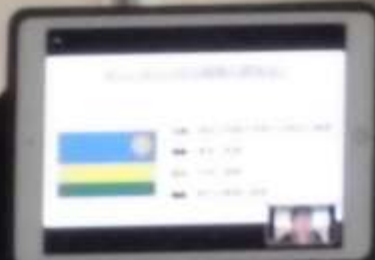
横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座



6年教室

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

6年教室



Q1. ルワンダの国旗の意味は？



 太陽：国民の団結と未来への明るい展望

 青色：青空と希望

 黄色：平和と協調

 緑色：豊かな農業と繁栄

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

団結と明るい展望

青空と希望

平和と協調

ポールカガメ大統領

ニヤム

6年教室

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座


6年教室





横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

6年教室



6年教室


横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座



6年教室

6年教室

A photograph of a classroom from the perspective of a student at the back. In the foreground, the back of a student's head with long dark hair is visible. The classroom is filled with students sitting at wooden desks, facing towards the front. At the front of the room, a teacher is standing near a large green chalkboard. To the right of the chalkboard, there is a digital display screen showing a presentation. The room has large windows on the right side, letting in bright light. A clock is visible on the wall to the left of the chalkboard.

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座



6年教室

6年教室

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

6年教室

⑤ 7-37-0
ポルカガメ大鉄砲
→ 4/27 (2019)
7/27-28-29-30

天 晴れ 明日 希望
青 青空 希望
黄 平和 協調
緑 豊 麗 美 繁 栄



横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

⑤ アフリカと日本の交流活動
ボリス・ベコフ大賞
ニームダ (2011)
子犬
角本アツ子 (2011)
アフリカと日本の交流活動
アフリカと日本の交流活動



6年教室

電気なし
水道なし
トイレは外



横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

貧困を考えよう

寢室

- ・床は土のまま
- ・布団は布
- ・夜は真っ暗



横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

貧困を考えよう

6年教室

6年

1 貧困をなくそう

6 安全な水とトイレを世界中に

2 飢餓をゼロに

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

3 すべての人に
健康と福祉を

8 働きがいも
経済成長も

9 産業と技術

6年

2 飢餓をゼロに

安全な水とトイレを世界中に

3 すべての人に健康と福祉を

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

4 質の高い教育をみんなに

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

5 ジェンダー平等を實現しよう

10 人や国の不平等をなくそう

学校に通い始めた！

学校に通い始めた！

- ・給食が食べられる
- ・勉強ができる
- ・友だちができる
- ・将来の可能性が広がる

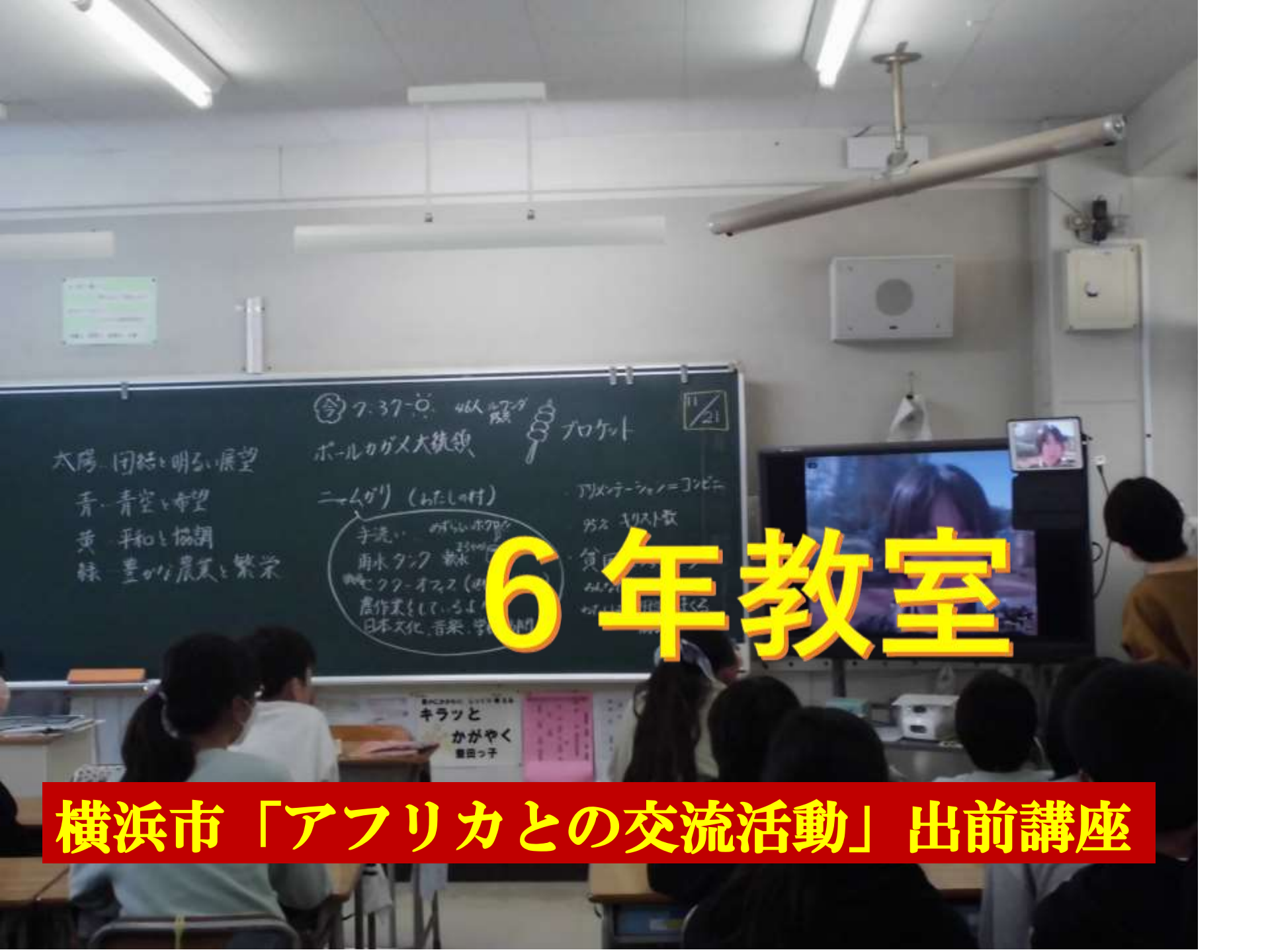
横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

6年教室

私がいなくなっても
続いていく、

持続可能な支援

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座



大房 団結と明るい展望
青 青空と希望
黄 平和と協調
緑 豊かさと農業と繁栄

⑤ 7.37-0 46人ルアグ
ボールカゲメ大狭級
ポケット

ニムダリ (おたし村)


手洗...
雨水タンク 取水
セクターオスズ (お
農作業をしているよ
日本文化、音楽、学

アタチーシノコニ
952 リスト歌
貧困
おたし村

6年教室

キラッと
かがやく
黒田っ子

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座



6年 教室

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

6年 教室

A photograph of a classroom during a pre-lecture. The room is filled with students seated at their desks. Many students have their hands raised, suggesting an interactive session. In the background, there is a blackboard with some writing and a presentation screen displaying a slide. The text '6年 教室' is overlaid in large yellow characters with a black outline.

MURAKOZE !

(ムラコーゼ)

(ルワンダ語で「ありがとう」の意味)

横浜市「アフリカとの交流活動」出前講座

横浜市立豊田小学校

6年教室



希望と勇気をともにつくりだす

World Food Programme
国連WFP

WFP School Feeding Programme

「国連WFPの学校給食支援」



子どもたちに栄養と希望を。



World Food
Programme

校長室

希望と勇気をともにつくりだす

子どもたちに栄養と希望を。 RED CUP CAMPAIGN

今、世界では飢餓で多くの幼い命が失われていること、
食べるために歩いて学校に行けない子どもたちがまだいること、
この状況を多くの人に伝え、一人でも多くの子どもたちに
学校給食を届けるためのキャンペーンです。

目印は、国連WFPが給食を入れる容器として使っている、赤いカップ。
赤いカップは、子どもたちの未来への希望のシンボル。
このカップを目印にして、皆さまに学校給食支援へ、
ご協力いただく機会をご用意しています。
皆さまの方で、給食が豊く、世界がより良くなっていく、
それがレッドカップキャンペーンの願いです。

詳しくは、レッドカップキャンペーンページで
www.jawfp.org/redcup



飢餓から救う。
未来を築く。

WFP
国連世界食糧計画

World Food Programme
国連WFP

WFP School Feeding Programme

「国連WFPの学校給食支援」



子どもたちに栄養と希望を。



World Food
Programme

校長室

国連WFP

0120-496-819

校長室



学校へ—
そして飢えから抜け出す

「国連WFPの学校給食支援」

国連WFPは、飢餓のない世界を目標として活動する国連の多岐にわたる機関です。その活動の柱の一つとなっているのが「学校給食支援」です。これは、途上国の学校で栄養価の高い給食を提供することによって、子どもたちの健全な成長を助けると同時に、就学率・出席率の向上に寄与しています。学校で無料の給食が与えられると、親が子どもたちを積極的に学校に通わせるようになります。子どもたちも空腹が満たされ、集中力も向上し、学習することが出来ます。子どもたちは教育を受けるために、将来への夢や希望を抱くようになります。教育の機会がはたか中国の発展にもつなげます。給食は、特に貧しい家庭の子どもたち、身体障害児などで給食がなかった子どもなどの生活を守る、そして健康の基盤も築いています。さらに、国連WFPは可能な限り、子どもたちが食材を自分で調達する「地元産品」を推進しています。これは、地域の経済発展や農家の所得にもつなげます。日本の給食は世界の中でも特に歴史が長く、明治22年(1889年)から地域自治の推進を目的に、給食の供出と給食が提供されるのが始まりとされています。その後、戦時中は一時中断しましたが、戦後、学業活動の再開と食料事情の中で、脱脂粉乳など海外からの援助物資を受けて、日本の学校給食の制度は急速に普及。子どもたちを飢えから救い、健全な成長を確保し、健康の基盤の一助となりました。国連WFPは過去60年以上にわたり、世界中の途上国で学校給食を支援してきました。2020年には、約60カ国以上の途上国において、およそ1,500万人の子どもたちに給食を提供しました。戦後、日本の子どもたちが給食に力をもらったように、いま、国連WFPの給食は世界中の途上国で子どもたちの未来を支えています。どうか皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

希望と勇気をともにつくりだす